

確認・設定を行う

準備と確認

確認・設定を行う

配線を確認する

ジョイスティック
実行ボタンで



メニュー画面 **情報** から



取付チェック を選ぶ

ジョイスティックを左右に動かし、
ページを切り替える



配線チェック画面

ON表示を確認してください。

スモールランプを点灯する
サイドブレーキを引く
停車時サイドブレーキを引いた状態で
ギアをR(リバース)レンジに入れる。
GPSアンテナが接続されている。

拡張ユニット画面

ON表示を確認してください。

別売のビーコンユニットを接続する。

- スピード : 自車の速度を表示
- ACC電圧 : 12V(11~16V)を表示
- 車速パルス : 車速を表示
- 学習レベル : 下記参照
- ジャイロ角度補正 : 取付角度の補正状態を
表示
- 自車位置変更 : 自車マークの位置、向き
を修正する



お願い

配線確認時、表示が変化しない
時は配線を確認してください。
画面上での確認は、停車して行
ってください。
走行中は行わないでください。

距離補正を 確認する

(必ず行ってください)

ジョイスティック
実行ボタンで



本機を正しく作動させるため、取り付け後

学習レベルをリセットする

現在地画面でしばらく走行する(30分程度)を行ってください。

メニュー画面 **情報** から



取付チェック を選ぶ



レベルリセット を選ぶ

全自動距離補正システムに ついて

本機は車から出力される車速パルスに一定
の係数(以下距離係数と呼びます)をかけ
て距離を算出しています。
車からの車速パルスは車種ごとに異なるう
え、同じ車でもタイヤの空気圧や磨耗程度
によって距離係数は変化します。

本機では車ごとに異なる距離係数の設定や
補正をGPSのデータを用いて自動的に行い
ます。

学習レベルとは

距離補正の精度を表します。学習レベル3
が最も誤差の少ない状態です。
本機の内部コンピューターで、取り付け
た車に距離係数等をあわせる初期設定を
自動的に行っています。しばらく(30分
程度)走行すると次第にズレはなくなり、
継続的に精度を高めて行きます。



お願い

オープニング画面が終了するまでは発
進させないでください。
平均時速20km以上で見通しの良い場
所を走行してください。
本機はGPSデータを使って距離係数
の補正を行います。GPSを受信して
いることを確認してください。



お知らせ

市街地・GPS信号を受信しにくい
コースでは、学習内容に誤差が出
ることがあります。
車種によっては、スピードをあげると
自車マークが動かなくなることがあ
りますが、補正処理を行っている間は故
障ではありません。

次の場合はレベルリセットが必要です。
車のタイヤを交換した。
タイヤをローテーションさせた。
ナビゲーション本体を別の車に載せ替えた。

準備と確認

確認・設定を行う